

# 広報 ひろさき

2023

10/15

No.424

弘前城

## 菊と紅葉まつり

10月27日(金)～11月5日(日)

午前9時～午後8時(最終入園は午後7時30分)

※紅葉特別ライトアップは10月27日～11月中旬の午後4時～9時。

▼メイン会場 弘前城植物園(弘前公園内)

■問い合わせ先 市立観光館(下白銀町、☎37-5501)

### フラワーアート

#### 『共鳴：青龍と華朱雀』

国内外で活躍する花景家(かけいか)・阿部喜恵さんと弘前ねぶた組師によるフラワーアートが今年も登場!



弘前城の四神である青龍と朱雀をモチーフとした作品『共鳴：青龍と華朱雀』が会場を華やかに彩ります。

#### プロジェクションマッピング

『共鳴：青龍と華朱雀』に投影します。

▼とき 期間中の午後5時30分～7時45分  
※1回あたり5分程度/約20分間隔で投影。

#### 願いが灯るりんごの森

「願いが灯るりんごの木」に願い事を書いて袋掛けをする参加型の展示や、巨大なりんごのオブジェなど、フォトスポットが満載です。



#### 花輪くぐり

アーティフィシャルフラワー(造花)の巨大な花輪をくぐろう!美しい竹の造作と、雪吊り技法による龍の頭飾りも見どころ。

#### つがるんるん動物園

～大浦城っ子の動物たち～

追手門と東門の入り口では、戦国時代をモチーフにし



た勇ましくもかわいい動物たちが皆さんをお出迎え。津軽中学校の生徒たちが制作します。

#### 津軽花手水

菊などの生花とともに、実すぐりりんごなどの弘前ならではの素材を使用し、水がめに入れて花手水を展示します。一つ一つ表情が異なる作品をお楽しみください。



※写真は全てイメージです。



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は障がい福祉課(☎40-7036)まで。



「広報ひろさき」をアプリで読めます!  
「マチイロ」で検索(iOS・Android対応)





## 親子で作ろう!津軽花手水

水を張った大きな鉢に、花や実すぐりりんごなどを使って色鮮やかな花手水を作ります。作った花手水は、まつり期間中に三の丸庭園内で展示します。

▼とき 10月26日(木)、①午後1時～2時 / ②午後2時30分～3時30分

▼ところ 三の丸庭園(弘前城植物園内)

▼講師 阿部喜恵さん(花景家)

▼対象 親子=各回4組

※1組4人まで/大人だけの参加可。

▼参加料 無料(参加者は入園料も無料)

▼持ち物 園芸用はさみ(貸し出し可)、軍手

※作業しやすい服装で参加を。

▼申し込み方法 10月23日(月)

までにオンライン予約ページ(QRコード)にて申し込みを。

■問い合わせ・申込先 HIROSAKI AIR(樽澤さん、Eメール hirosakiair@gmail.com)



## 古木・名木鑑賞ツアー

桜守が古木・名木や見どころを解説します。

▼とき 11月3日(金・祝)、午前10時～正午

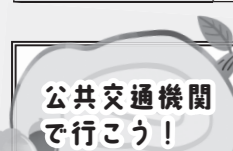
▼集合 緑の相談所(弘前公園内)

▼定員 50人(先着順)

## 入園料とアクセス

### まつり期間中の開園時間

本丸・北の郭	午前9時～午後5時
植物園	午前9時～午後8時 (最終入場は午後7時30分)
藤田記念庭園	午前9時～午後5時 (最終入場は午後4時30分)



公共交通機関  
で行こう!

土手町循環 100円バス  
午後8時まで延長運行

まつり期間中、時間を延長して運行します。ぜひ、ご利用ください。

▼延長時間 午後6時  
20分～8時  
※20分間隔で運行。



### 入園料

区分	各入園料	共通入園券
大人(高校生以上)	320円(250円)	520円(470円)
子ども(小・中学生)	100円(80円)	160円(130円)

※料金の( )内は10人以上の団体料金/障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子応援パスポート持参の人は無料。年齢・住所を確認できるものを提示してください。

弘南鉄道利用者は  
入園料が無料!



まつり期間中、中央弘前駅・弘前駅改札口で発行される「乗車証明書」を提出すると、乗車当日に限り無料となる共通入園券がもらえます。詳しくは弘南鉄道ホームページでご確認ください。

■問い合わせ先 地域交通課(☎35-1124)

## その他

### 津軽の物産品の販売

▼とき まつり期間中の午前9時～午後5時

※営業時間を延長する場合があります。

▼ところ 弘前物産館(弘前公園内)

### ちびっこ新幹線の運行

▼とき まつり期間中の午前9時～午後4時

▼ところ バラ園前(弘前城植物園内)

### 中濠紅葉観光舟の運航

▼とき まつり期間中の午前9時～午後5時

※最終乗船は午後4時30分まで

▼乗船時間 約25分

▼定員 20人

▼料金 中学生以上=1,000円、小学生以下=500円、未就学児=無料

※小学生以下は保護者同伴/未就学児は大人1人につき1人まで。

▼その他 夜間運航も予定しています。

詳しくはホームページ(QRコード)で確認を。



ワクチン接種を  
ご検討ください

## 新型コロナウイルスワクチン令和5年秋開始接種

(9月28日時点)

▼接種期間 令和6年3月31日まで

▼対象者 初回接種(生後6カ月～4歳は1～3回目接種、5歳以上は1・2回目接種)を完了したすべての人

▼接種券 令和5年春開始接種などを令和5年8月に接種した人に対し、10月下旬に発送します。※令和5年春開始接種などを受けていない人は、市から送付済みの接種券を使用してください。

▼その他 予防接種法上、努力義務の規定が適用されますので、次の①～③の人は接種の検討を。

①65歳以上の高齢者/②基礎疾患等を有する人/③重症化リスクが高いと医師が認める人

■問い合わせ先 弘前市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター(☎0120-567-745、月～金曜日の午前9時～午後8時、日曜日・祝日の午前9時～午後5時、土曜日は休み)

学用品費などを  
一部援助します

## 令和6年度就学援助の申請を受け付け中

経済的理由で就学が困難な児童・生徒の保護者に対し、学用品費等の就学費用を一部援助します。令和6年4月から援助を受けるためには、3月までの申請が必要です。

▼対象 市立小・中学校に就学する児童・生徒の保護者で、次の①～⑦のいずれかに該当する人  
①生活保護が停止または廃止となった人/②世帯全員が市民税所得割非課税の人/③国民年金保険料が全額免除の人/④児童扶養手当の全部支給(一部支給停止されていない)を受けている人/⑤市民税が減免決定された人/⑥国民健康保険料

が減免決定された人/⑦経済的に就学に困難な状況が認められる人(学校などを通じて確認します)  
※市立小・中学校以外に就学の場合でも、認定できることがあります。

▼必要書類 令和5年1月2日以降に転入した人は令和5年度所得課税証明書(令和5年1月1日に住民登録していた市町村から取得を)、対象⑤・⑥に当てはまる人は減免決定通知書

■問い合わせ・申請先 学務健康課(賀田1丁目、岩木庁舎3階、☎82-1643)/学務健康課分室(市役所1階、窓口対応のみ)

## 令和6年度 会場使用の申し込みを受け付けます

1つの催しを1件とし、催しの名称、内容、準備・後片付けの時間を含んだ利用時間などを明確にして、各施設の窓口で申し込んでください。公共団体などの行事が予定されている日は使用できません。

会場	仮申し込み		一般申し込み(先着順)	
	申込期間	備考	申込期間	備考
市民会館 (下白銀町、☎32-3374、 第3月曜日は休み)	11月1日(水)～21日(火)の午前9時～午後5時	大ホールのみ/希望が重複した場合、12月6日(水)の午前10時から同館で抽選をします。	12月7日(木)の午前9時～	窓口のほか、午前10時から電話での受け付けも可。
市民文化交流館 (駅前町、☎35-0154)	11月3日(金)(祝)～18日(土)の午前8時30分～午後9時	ホールのみ/希望が重複した場合、12月3日(日)の午前10時から同館で抽選をします。	令和6年1月5日(金)の午前8時30分～※多世代交流室は4月分のみ	窓口のほか、電話での受け付けも可。
弘前文化センター (下白銀町、☎33-6571、 第3火曜日は休館)	11月6日(月)～17日(金)の午前9時～午後5時	大ホール、小ホール、美術展示室のみ/希望日が重複した場合、12月11日(月)の午前10時から同センターで抽選をします。	12月11日(月)の午後1時～	窓口のほか、12月12日(火)からは電話での受け付けも可。
百石町展示館 (☎31-7600)	11月1日(水)～15日(水)の午前9時～午後5時	希望が重複した場合、上半期分は11月28日(火)、下半期分は29日(水)の午前10時から同館で抽選をします。	12月15日(金)の午前9時～	窓口のほか、12月20日(水)からは電話での受け付けも可。

※仮申し込みの抽選で落選になった場合は、一般申し込みで申し込んでください。



# 協働による雪対策で冬を乗り切りましょう

市民・事業者・行政の協働で暮らしやすい雪国生活の実現を目指して



## 市が行う雪対策支援事業

▼申請期間 11月30日(木)まで  
▼実施期間 12月1日(金)～令和6年3月31日(日)

＼空き地を雪置き場に活用して減税!／

### ①町会雪置き場事業

雪置き場不足に困る地域住民のために、空き地を雪置き場として無償で貸し付けた場合、この土地に係る翌年度の固定資産税および都市計画税の3分の1以内を減免します。

なお、事前に町会と土地所有者が空き地の賃貸借契約を結ぶ必要があります。

※地目が宅地または雑種地で、面積がおおむね200㎡以上の空き地。



＼市の除雪で狭くなった道路幅等を支援!／

### ②地域除排雪活動支援事業

一般除雪で狭くなった生活道路を、除雪機械や融雪設備を活用して幅幅や排雪または融雪活動を行う町会等に対して、燃料費や電気料の一部を報償金として支給します。

#### 【支給対象】

- ①除排雪・融雪活動…町会またはそれに準ずる団体
- ②間口等融雪活動…町会が認めた除雪困難者の世帯を含む3戸以上で組織された団体



＼小型除雪機を無償で貸し出します!／

### ③小型除雪機町会等貸出事業

生活道路の除雪作業や高齢者等世帯の間口の雪寄せ処理を行う町会等に対して、小型除雪機(ハンドガイド)を貸し出します。※台数に限りがあるため事前に問い合わせを。

#### 【申請に必要な書類】

- ①作業を行う場所がわかる地図
- ②貸出要望書(任意の様式)



＼市除雪路線以外の除雪を支援!／

### ④町会等除雪報償金

市が除雪作業を行う路線以外の生活道路の除雪を行う町会等に対して、事前に現地調査を実施の上、1メートルあたり200円の報償金を支給します(年1回限り)。

#### 【申請に必要な書類】

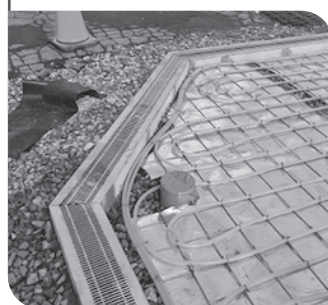
- ①作業を行う場所がわかる地図
- ②要望書(任意の様式)

＼融雪装置の設備費の一部を支給!／

### ⑤融雪装置設置資金貸付制度

取り扱い金融機関等から貸し付けを受けて、敷地内に融雪装置を新たに設置する場合、その利子の一部または全部を補給します。

※随時受け付け・実施/申請書を提出し、市からの支援対象者通知書を受領後、金融機関へ借り入れの申し込みを。



### 詳しくは

申請方法など詳細は、市ホームページ(QRコード)または電話で確認してください。



■問い合わせ・申請先 道路維持課(☎32-8555)

## 雪処理に困ったら…

### 社会福祉協議会の除雪支援事業

弘前市社会福祉協議会では地区社会福祉協議会と連携し、高齢や障がいなどで自ら除雪を行うのが困難な世帯を対象に、地域住民の助け合いによる「除雪支援事業(ボランティア除雪)」を行っています(事業の流れは右図を参照)。

※対象世帯の玄関から道路までの通路確保の除雪に限ります。また、ボランティアの確保等によって対応できない場合があります。

#### ■問い合わせ先

- 弘前地区…弘前市社会福祉協議会(宮園2丁目、☎33-1161)
- 岩木地区…弘前市社会福祉協議会岩木支部(賀田字大浦、☎82-2353)
- 相馬地区…弘前市社会福祉協議会相馬支部(五所字野沢、☎84-3373)

問い合わせ先へ事前に相談

各地区の社会福祉協議会が事前に調査

・対象世帯の調査と把握  
・家族状況などを考慮して判断

対象となる

対象とならない

地区社会福祉協議会の地域住民ボランティアが、対象世帯の玄関から道路までの通路の除雪を実施

除排雪業者へ依頼するなど、各自で対応

### 高齢者や障がい者への緊急時対応

市では、高齢者や障がい者などが、大雪により自宅から出られないなど、緊急時に対応するため、地区ごとに担当窓口を定めています。

※なお、高齢者や障がい者などで、自力で道路から玄関等までの除雪作業をすることが困難で、経済的に余裕がない人は、「社会福祉協議会の除雪支援事業」を活用してください。

#### ■問い合わせ先

- 弘前地区…高齢者=介護福祉課(市役所1階、☎40-7114) / 障がいのある人=障がい福祉課(市役所1階、☎40-7036、40-7122)
- 岩木地区…岩木総合支所民生課(賀田1丁目、☎82-1628)
- 相馬地区…相馬総合支所民生課(五所字野沢、☎84-2113)

### シルバー人材センターの除排雪

自宅の雪処理に困った場合は、シルバー人材センターに依頼できます(有料)。※屋根の雪下ろしは行っていません。また、シルバー人材センターの会員が少ない地区など、依頼場所によっては対応できない場合があります。

▼受付時間 午前8時30分～午後5時15分

■問い合わせ先 シルバー人材センター(南袋町、☎36-8828、土・日曜日、祝日、12月29日～翌年1月3日は休み)

### さいごに

市民の皆さんが暮らしやすい雪国生活を送るため、雪の取り組みを強化しています。しかし、行政の取り組みだけでは満足できる成果を上げることは難しく、市民や事業者の皆さんの協力が必要不可欠です。市民・事業者・行政が互いに役割を果たし、協力して暮らしやすい雪国生活を実現しましょう。





## 広報ひろさきに掲載した各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、中止や内容変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくはホームページまたは各問い合わせ先で確認を。

## イベント

### 企画展「ひろさき“城”くらべ」

今年は津軽為信が大浦城から堀越城へ拠点を移して430年目。そこで、近年発掘調査が行われた津軽氏に関わりのある“城”の中から弘前城・堀越城・福村城・大浦城・石川城の5つを取り上げ、紹介します。各城の出土遺物も展示します。

▼とき 10月20日(金)～令和6年3月24日(日)の午前9時～午後5時

▼ところ 旧弘前市立図書館(下白銀町、追手門広場内) 2階展示コーナー

▼入場料 無料  
 問文化財課埋蔵文化財係 (☎ 82-1642)

### 弘前工芸舎・秋限定企画展

津軽に根付いた伝統の技と新しいデザインの品々をお楽しみください。

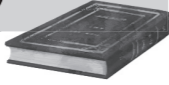


▼とき 10月20日(金)～11月5日(日)の午前10時～午後4時

▼ところ 藤田記念庭園匠館(上白銀町) 2階ギャラリースペース

▼入場料 無料  
 問産業育成課 (☎ 32-8106)

### 郷土文学館の催し



#### 【第10回文学忌】

常設作家の高木恭造に関する特別展示をロビーで行います。

▼とき 10月23日(月)～29日(日)

※忌日の23日(月)は観覧料無料で、午前10時から2階ラウンジで後藤隆さん(弘前文学会)の講話、林本恵美子さん(朗読家)の朗読があります。

#### 【ラウンジのひととき】

朗読家の林本恵美子さんによる、佐藤紅緑作品の朗読会です。

▼とき 12月2日(土)、午後2時～3時

▼ところ 2階ラウンジ

▼定員 20人(先着順)

▼参加料 無料(ただし観覧料が必要)

※事前の申し込みが必要。11月2日(木)以降に電話か直接窓口へ。～共通事項～

▼観覧料 高校生以上=100円/小・中学生=50円

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢・住所を確認できるものの提示を。

▼観覧料 無料  
 問郷土文学館(下白銀町、☎ 37-5505、午前9時～午後5時、入館は4時30分まで)

※あおもり県民カレッジ単位認定講座。

### 前川建築パネル展

日本のモダニズム建築の旗手前川國男。彼が手掛けた弘前に残る8建築作品の写真パネルな

どを展示します。

▼とき 10月27日(金)～11月13日(月)

▼ところ JR弘前駅(表町)自由通路1階中央口側エスカレーター付近

問都市計画課 (☎ 34-3219)

### 藤田記念庭園の夜間開園

紅葉や日本庭園を幻想的にライトアップします。

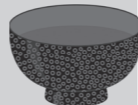
▼とき 10月27日(金)・28日(土)、11月3日(金)(祝)・4日(土)の午後5時～8時

▼ところ 洋館(藤田謙一資料室)、高台部、低地部

▼入園料 大人=320円、子ども=100円

問藤田記念庭園(上白銀町、☎ 37-5525)

### 津軽塗技術保存会 秋の特別発表会



津軽地方を代表する伝統工芸で、国の重要無形文化財に指定されている「津軽塗」。その技術の保持団体として認定されている津軽塗技術保存会による作品等の展示・販売、パネル展示、伝承者養成研修の一般公開(開催日不定期)などを行います。

▼とき 10月27日(金)～29日(日)の午前10時～午後3時

▼ところ 旧紺屋町消防屯所

▼観覧料 無料  
 ※事前の申し込みは不要。  
 問津軽塗技術保存会事務局(文化財課内、☎ 82-1642)

### 弥生いこいの Halloween-week



▼とき 10月28日(土)・29日(日)

▼ところ ハイランドハウス前  
 ▼内容 ①カボチャのランタン

作り(午後1時～2時/各日先着10組/参加料500円)、②特大カボチャの重さ当てクイズ(午後2時～/参加料無料)

※詳しくは問い合わせを。  
 問弥生いこいの広場(百沢字東岩木山、☎ 96-2117)

### 雑誌バックナンバー無料配布

▼とき 10月28日(土)、午前9時30分～11時30分ごろ  
 ※なくなり次第終了/午前9時から図書館正面玄関前で先着順に整理券を配布します。

▼ところ 弘前図書館(下白銀町) 2階視聴覚室

※1人6冊まで(同タイトルは3冊まで、付録は2点まで)。

持ち帰り用袋の持参を。  
 問弘前図書館(☎ 32-3794)

### 瑞楽園のイベント

#### 【公開雪囲い作業・雪囲い教室】

▼とき 10月28日(土)、午前10時30分～11時30分

▼定員 10人程度

▼参加料 無料

▼持ち物 軍手、せん定ばさみ(持参できる人)

※事前の申し込みが必要。  
 【東北文化の日 花苗プレゼント】



▼とき 10月28日(土)・29日(日)、午前9時30分から

▼定員 30人(先着順)

問瑞楽園(宮館字宮館沢、☎ 55-6806)、三浦造園(F 95-3705、E paysage@jomon.ne.jp)

### 弘前れんが倉庫美術館 アーティスト×ユース トークセッション



展覧会「松山智一展：雪月花のとき」のオープニングに際し、出展作家である松山智一さんのアーティストトークを開催。学生が聞き手となり、作品制作や本展への思いについて話します。

▼とき 10月29日(日)、午後2時～3時30分

▼ところ 弘前れんが倉庫美術館(吉野町)ライブラリー

▼定員 50人

▼参加料 無料

▼申し込み方法

事前予約優先。電話または予約サイト(QRコード)から申し込みを。

問弘前れんが倉庫美術館(☎ 32-8950)



### しののフェス



世代を超えて楽しく集えるイ

ベントです。小さい子ども連れの人にも気軽にお越しください。

▼とき 10月29日(日)、午前10時～午後1時

▼ところ 公益デリーホール(城東北3丁目)

▼内容 各種ワークショップ(地球石けん・バスソルトづくり、キットパスで描くボタニーフレーム、ドール服、お灸・鍼体験、醤油麹ソースを使った腸活かんたんピザづくり他)、無料おさがり交換、子どもの遊び場、血管年齢測定など

※ワークショップは予約優先/詳しくは公式Instagram(@sinonobase)で確認を。

▼入場料 無料

問しののベース(角田さん、☎ 090-4830-1584)

### 緑の相談所

11月の催し

#### 【展示会】

●きのこの写真展  
 1日(水)～14日(火)の午前9時～午後5時

【弘前城植物園で今月見られる花や実】

チャノキ、十月桜、野菊、サンシュユ、カリン、マルメロなど

問緑の相談所(弘前公園内、☎ 33-8737)

### 第3回 弘前城跡の史跡・文化財見学修理体験会



▼とき 11月3日(金)(祝)  
 ▼ところ 弘前公園(下白銀町)

現在進行中の弘前城本丸石垣修理工事関連の見学・体験や、保存修理が完了した二の丸南門2階(物見)の内部の見学ができるイベントです。今回のみのメニューもありますので、ぜひご参加ください。

詳しくは、市ホームページをご確認ください。  
 問公園緑地課(☎ 33-8739)

#### ▼イベント内容

※事前の申し込みは不要。

メニュー	所要時間	受付時間	受付場所
A 仮組した天守台石垣の見学・解説(今回のみ)	15分	① 9:30～11:45 ② 13:00～15:45	弘前公園四の丸(護国神社大鳥居向かい)
B 裏込石へのメッセージ記入			
C 現代工法による石割体験	20分	① 9:30～11:40 ② 13:00～15:40	
D 石垣修理現場の見学・解説	30分	① 9:30～11:30 ② 13:00～15:30	二の丸与力番所前
E 二の丸南門2階(物見)の内部見学	15分	① 9:30～11:45 ② 13:00～15:45	二の丸南門付近



### 人と人がつながるまちづくりトーク「ぷらっと」第7回

鳴海達也さん（歴史と伝説の里「鬼沢の会」）をゲストに迎え、「地域伝承×まちづくり」をテーマに、まちづくり事例の紹介や意見交換を行います。

- ▼とき 11月1日(水)、午後6時30分～8時
- ▼ところ HLS 弘前（土手町）
- ▼定員 15人（先着順）
- ▼参加料 無料
- ▼申し込み方法 10月25日(水)までに、電話かEメール（氏名・Eメールアドレス・電話番号を記入）で申し込みを。

詳細は市ホームページ（QRコード）を確認を。



### ひろさきりんご収穫祭2023

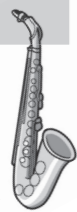
りんご箱を使ったローテーブル作り体験や、地元の子もたちなどによるステージを楽しめます。キッチンカーなどでりんごメニューも味わえます。

- ▼とき 11月3日(金)祝～5日(日)の午前10時～午後3時
- ▼ところ りんご公園（清水富田字寺沢）
- 〇りんご課販売・発信係（☎ 40-2354）



### ブリッツフィルハーモニックウインズ弘前特別演奏会

- ▼とき 11月3日(金)祝、午後1時30分開演（開場は午後0時45分）
- ▼場所 岩木文化センター「あそべる」（賀田1丁目）
- ▼曲目 バラード、You Raise Me Up、ラ・カンパネラ、他



▼出演 松元宏康さん、渡邊一毅さん、齊藤健太さん、柴山貴生さん、濱岡雪乃さん、野本洋介さん、黒岩航紀さん

- ▼チケット 1,500円（全席自由／当日券は500円増し）
- ▼前売券販売所 さくらミュージック（さくら野弘前店内）、市民会館、弘前文化センター、まちなか情報センター
- ※未就学児の入場はご遠慮ください。前売り券の販売状況により、当日券の販売を行わない場合もあります。
- 〇ブリッツフィルハーモニックウインズ事務局（E info@blitz-winds.com）、弘前地区吹奏楽連盟事務局（弘前学院聖愛中学校高校内、☎ 87-1411）

### エコな裂き織り体験教室

不用になったフリース素材の膝掛けや洋服を使って「モフモフおぎぶとん」を作ります。

- ▼とき 11月4日(土)、午前9時30分～正午
- ▼ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟
- ▼対象 小学生以上＝10人（小学生は保護者同伴）
- ▼参加料 無料
- ▼持ち物 不用なフリース素材の膝掛けや洋服（約70cm×90cmサイズあればなおよい）※作業しやすく汚れても構わない服装で参加を。

▼申し込み方法 10月25日（水・必着）までに、往復はがきに教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、郵送を。※往復はがき1枚につき2人まで応募可。応募多数の場合は抽選で決定し、10月31日(火)までに結果をお知らせします。

詳細はプラザ棟ホームページ（QRコード）を確認を。



〇弘前地区環境整備センタープラザ棟（〒036-8314、町田字筒井6の2、☎ 36-3388、受け付けは午前9時～午後4時、月曜日（祝日の場合は翌日）は休み）

### 弘前図書館の催し

#### 【11月のおたのしみおはなし会】

「お仕事・家族」をテーマに、絵本の読み聞かせや紙芝居、昔話、などなどを行います。

- ▼とき 11月4日(土)・18日(土)の午前11時～／11日(土)・25日(土)の午後2時～（各回30分程度）
- ▼ところ 1階閲覧室 おはなしコーナー
- ▼対象 おおむね4歳～小学校低学年＝各回10人程度（先着順）
- ▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。



#### 【小学生に贈るおはなし】

おはなしボランティアによる絵本の読み聞かせ、昔話、紙芝居などを行います。

- ▼とき 11月23日(木)祝、午後1時30分～2時35分
- ▼ところ 2階視聴覚室
- ▼対象 小学生とその保護者＝30人（先着順）
- ▼参加料 無料
- ▼申し込み方法 10月20日(金)以降に、カウンターまたは電話で申し込みを。

〇弘前図書館（下白銀町、☎ 32-3794、平日の午前9時30分～午後7時／土・日曜日と祝日は午後5時まで）

### 市民文化交流館の催し

#### 【HIOROCK FESTIVAL 2023～ヒロロック～】

県内で音楽活動をしているバンド・グループが演奏します。スイーツやドリンクの出店あり。

- ▼とき 11月5日(日)、午前

11時～午後5時30分  
※事前の申し込みは不要。  
【講演会「40歳からのおひとりさまライフ」】

超高齢化社会でおひとりさまで生きていくために必要な心構えや準備について考えます。

- ▼とき 11月12日(日)、午後2時～4時（開場は午後1時30分）
- ▼講師 上野千鶴子さん（社会学者、東京大学名誉教授、ウィメンズアクションネットワーク理事長）
- ▼定員 300人（先着順）
- ▼申し込み方法 10月21日(土)の午前8時30分以降に、電話または市民文化交流館窓口、申し込みフォーム（QRコード）で申し込みを。



～共通事項～  
▼ところ ヒロロ（駅前町）4階市民文化交流館ホール  
▼観覧料 無料  
詳細はヒロロスクエアホームページ（https://www.hirosso-square.jp）を確認を。  
〇市民文化交流館（ヒロロ3階、☎ 35-0154、午前8時30分～午後9時）

### 地域おこし協力隊企画 津軽のワイン飲み比べ&ペアリングイベント

津軽のワイン4種を、試飲しながら、家庭でも楽しむ



る軽食のペアリングメニューを味わってみませんか。当日は各メーカーの醸造家が、試飲するワインの紹介をします。

- ▼とき 11月11日(土)、午後2時～4時
- ▼ところ カフェ&レストラン・ブリック（吉野町）
- ▼参加メーカー サントリー、hirosaki craft wines、白神ワイナリー、つがるワイナリー
- ▼定員 35人（先着順）
- ▼参加料 3,000円
- ▼申し込み方法 10月31日(火)までに、Eメール（住所・氏名・年齢・電話番号を記入）で申し込みを。



### 大石武学流庭園めぐり

- ▼とき 11月12日(日)、午前8時30分～午後4時
- ▼集合・解散場所 JR弘前駅前東口観光バス待機所
- ▼見学先 瑞楽園、對馬氏庭園、須藤氏庭園、成田氏庭園、弘前城植物園三の丸庭園・大石武学流見本庭園
- ▼対象 市民＝30人程度（応募者多数の場合は抽選で決定）
- ▼参加料 3,000円

▼申し込み方法 10月27日（金・必着）までに、Eメールまたははがき（講座名・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を記入）で申し込みを。

〇大石武学流庭園調査研究会（横山奈智子さん、〒036-8064、東城北3丁目5の53、E oishi.bugakuryu@gmail.com）  
※令和5年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。

### poco a poco アートのたまご

透視図法（遠近法）でルネサンス絵画を体験します。高度な数学の知識を必要とする透視図法を中学生に理解できるようにアレンジし、透視図を用いたテンペラ画（卵黄で絵の具を溶く技法を用いた絵画）を制作します。

- ▼とき 11月12日(日)、午前10時～午後5時
- ▼ところ 弘前大学教育学部（文京町）
- ▼対象 中学生・高校生＝12人程度
- ▼参加料 500円
- ▼申し込み方法 10月29日(日)の正午以降に申し込みフォーム（QRコード）から申し込みを。※作品は、弘前れんが倉庫美術館市民ギャラリーに展示予定。



〇アートワールドひろさき（出くいで）さん、☎ 39-3383、E artworld@hirosaki-u.ac.jp

### 消防指令センター 親子見学会

消防に対する正しい理解と認識を深め、防火意識を高めよう！



消防犬 火けしくん

11月9日の「119番の日」にちなみ、119番通報を受信してから消防車両が出動するまでの流れを学べる親子見学会を開催します。

- ▼とき 11月5日(日)、①午前9時から、②午前10時から（各回50分程度）
  - ▼ところ 弘前消防本部（本町）4階消防指令センター
  - ▼対象 小学生とその保護者＝各回5組（先着順）
  - ▼申し込み方法 10月23日(月)以降に、電話で申し込みを。詳しくは弘前地区消防事務組合ホームページをご確認ください。
- 〇弘前消防本部通信指令課（☎ 32-5101、E https://www.hirosakifd.jp）



## 教室・講座

### 津軽健康大学 市民公開講座

▼とき 10月28日(土)、午後2時～3時  
 ▼ところ 弘前プラザホテル(代官町)2階チェルシー  
 ▼テーマと講師 「薬局薬剤師ができること～地域の安心な暮らしのために～」白滝貴子さん(青森県薬剤師会会長)  
 ▼入場料 無料  
 ※事前の申し込みは不要。  
 〇弘前市医師会事務局(☎ 32-2371)

### 弘前大学人文社会科学部 国際公開講座

▼とき 11月3日(金)祝、午後1時～4時30分  
 ▼ところ 弘前大学創立50周年記念会館(文京町)2階  
 ▼テーマと講師 「仏像の造形はどのように伝わるのか」佐々木あすかさん(弘前大学人文社

会科学部助教) / 「宗教改革思想はどのように広まったのか」永本哲也さん(同学部助教) / 「アフリカの村のお金の話」杉山祐子さん(同学部教授)  
 ▼定員 70人  
 ▼参加料 無料  
 ※事前の申し込みは不要。席の確保を希望する人は事前連絡を。  
 〇弘前大学人文社会科学部(亀谷さん、☎ 39-3233、E ka-meya.m@hirosaki-u.ac.jp)

### ボランティア講座 ニーズキャッチ編

福祉、介護の現場で求められているボランティアニーズを学び、自分ができるボランティアについて考えます。  
 ▼とき ①学び編…11月6日(月)、②語る編…11月20日(月)、午後6時30分～8時(開場は午後6時)  
 ※①・②いずれかの参加も可。  
 ▼ところ ヒロロ(駅前町)4階市民文化交流館ホール  
 ▼講師 小川幸裕さん(弘前学院大学社会福祉学部教授)



▼対象 ボランティアに興味のある人=各回40人(先着順)  
 ▼参加料 無料  
 〇事前にひろさきボランティアセンター(☎ 38-5595、E hvc@city.hirosaki.lg.jp)へ。

### 健康サポート教室 ～転倒予防運動～

▼とき ①11月7日(火)・②21日(火)の午前10時15分～11時15分  
 ▼ところ 温水プール石川(小金崎字村元)研修室  
 ▼内容 筋膜リリース、ストレッチ、下肢トレーニングなど  
 ▼講師 白幡美鈴さん(健康運動指導士)  
 ▼対象 65歳以上の市民=各12人(先着順)  
 ▼参加料 無料  
 ▼持ち物 内履き、タオル、飲み物、動きやすい服装  
 〇①は10月20日(金)以降、②は11月3日(金)祝以降に、温水プール石川(☎ 49-7081、午前9時～午後5時)へ。

### 弘前友の会 家事家計講習会

▼とき 11月7日(火)、午前10時～11時30分 / 11月11日(土)、午後1時～2時30分(両日同じ内容)  
 ▼ところ 弘前友の家(中野5丁目25の11)  
 ▼内容 生ゴミ減量大作戦、どうする電気代、おいしく野菜を食べるには、他  
 ▼受講料 300円(資料代)  
 ▼託児料 無料(要予約)  
 ▼申し込み方法 各日、2日前までに電話または申し込みフォーム(QRコード)から申し込みを。  
 〇弘前友の会(山本さん、☎



080-1806-1354 / 近藤さん、☎ 090-4834-3597)

### 地域未来創生塾@中央公民館

今後の地域づくり活動に役立つ全5回の講座です。  
 ▼とき(11月開催分)  
 ①第3回=11月8日(水)、②第4回=11月22日(水)の午後6時30分～8時  
 ▼ところ 弘前文化センター(下白銀町)2階第6会議室 ※オンライン形式でも開催。  
 ▼内容と講師 ①「人口と経済の関係：人口減と人口流出どちらがより問題か？」安中進さん(弘前大学人文社会科学部助教) / ②「りんご新品种の食味評価および今後の普及方法について」黄孝春さん(同学部教授)  
 ▼対象 市内または近隣に住む高校生以上=30人(会場)  
 ▼参加料 無料  
 ※事前の申し込みは不要 / 詳しくはホームページを確認を。  
 〇弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター(☎ 39-3198、平日の午前9時15分～午後5時、H https://human.hirosaki-u.ac.jp/irrc/) / 中央公民館(☎ 33-6561、火曜日は休み)

### 第2回歴史館講座

▼とき 11月11日(土)、午後2時～3時  
 ▼ところ 高岡の森弘前藩歴史館(高岡字獅子沢)  
 ▼テーマと講師 「東北の馬からみた生類憐みの令-弘前藩日記などから読み解く-」兼平賢治さん(東海大学文学部准教授)  
 ▼定員 30人(事前申込制)  
 ▼参加料 無料(ただし観覧料が必要)  
 ▼観覧料 一般=300円 / 高校・大学生=150円 / 小・中



学生=100円  
 ※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生と外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポート持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。  
 〇10月20日(金)以降に、高岡の森弘前藩歴史館(☎ 83-3110)へ。

### 介護予防教室「口腔ケア教室」

高齢者の嚥下(えんげ)機能や口腔機能向上を目的とした講義と口腔体操を行います。  
 ▼とき 11月13日(月)、午後2時30分～3時30分  
 ▼ところ 千年公民館(小栗山字川合)  
 ▼講師 阿保ひとみさん(青森県歯科衛生士会弘前支部)  
 ▼対象 65歳以上の市民=15人(先着順)  
 ▼参加料 無料  
 ▼申し込み方法 10月20日(金)以降に、介護福祉課窓口または電話で事前に申し込みを。  
 〇介護福祉課(市役所1階、☎ 40-7072)



### ～共通事項～

▼ところ 柴田学園大学短期大学部(上瓦ケ町)  
 ▼申し込み方法 申し込みフォーム(QRコード)またはEメール(希望講座名・氏名〈ふりがな〉・住所・電話番号・Eメール) / アドレス・年代・職業(学校名・学年)を記入)で申し込みを。  
 ※応募多数の場合は抽選 / 受講者にはがきで受講票を送りますので、当日持参を。  
 そのほか出前講座も行っています。詳しくはホームページをご覧ください。  
 〇柴田学園大学短期大学部(☎ 32-6151、E jc\_chibunsen@shibata.ac.jp、H https://jc.shibata.ac.jp)



▲公開講座 ▲特別公開講座

## その他

### 二十歳の祭典プログラムに掲載する有料広告を募集

令和5年度の弘前市二十歳の祭典プログラムに掲載する有料広告を募集しています。  
 広告内容には一定の条件がありますので、市ホームページでご確認ください。  
 ▼配布日 令和6年1月7日(日)  
 ▼配布枚数 1,500枚(予定)  
 ▼掲載規格など 8枠(縦45mm以内×横85mm以内) ※募集枠数を超える応募があった場合は、市内に主たる事業所を有する掲載希望者を優先し、抽選で決定します。  
 ▼掲載料 5,000円  
 ▼申込期限 11月15日(水)  
 〇生涯学習課(岩木庁舎内、☎ 82-1641)

### ひろさき産学官連携フォーラム

## 白神酵母研究会 パン講座



弘前大学白神酵母を使ったパンを作ります。  
 ▼とき 11月11日(土)、午前10時～午後1時30分  
 ▼ところ 手作りパン&お菓子教室・パンハウス(末広3丁目)  
 ▼メニュー シュトロイゼル・クーヘン(クッキーそぼろパン)、青ねぎのフォカッチャ

▼対象 中学生以上=16人(親子に限り1組2人まで参加可 / 応募者多数の場合は抽選)  
 ▼参加料 1,500円  
 ▼持ち物 エプロン、三角巾、ハンドタオル、内履き(マスク着用)  
 ▼申し込み方法 10月27日(金)までに、申し込みフォーム(QRコード)から申し込みを。  
 〇産業育成課(☎ 32-8106、F 35-1105、E sangyo@city.hirosaki.lg.jp)





2023 岩木文化祭 出店者・参加者募集



▼とき 11月25(土)・26(日)
▼ところ 中央公民館岩木館、岩木文化センター「あそべる」(いずれも賀田1丁目)

【ふるしき市】

ふるしき1枚分(2.5㎡程度)のフリーマーケット。1人1区画で、先着順(15区画)です。
▼ところ 岩木文化センターホワイエ(屋内)

▼出店料 1日500円

【作品展示】

絵画、書道、手芸などなんでもOK!皆さんの趣味の発表の場です。

▼作品搬入 11月22日(水)~24日(金)の午前9時~午後3時

【芸能発表(26日)】

▼時間 午前9時~午後3時
歌や踊り、楽器演奏などジャンルは不問。10分以内で演技できるものを募集します。

〇 10月16日(月)~25日(水)に、岩木文化祭運営委員会(中央公民館岩木館内、☎82-3214、午前9時~午後5時)へ。

農業経営意向調査の回答忘れはありませんか

市内で農業を経営または農地(市街化区域を除く)を所有・利用している人を対象



有料広告

に実施している「今後の農業経営意向に関する調査」は、法定化された10年後の農地利用の姿を描く「目標地図」を定めるための大変重要な調査です。調査票が届いた人で、まだ提出していない人は回答をお願いします。記載方法がわからない人や紛失した人はご連絡ください。
〇 農業委員会事務局農地利用促進係(☎40-0461)

津軽中部広域農道の通行止めが解除されました

津軽中部広域農道(愛称・やまなみロード)は、鬼沢字猿沢の一部区間が道路崩落により令和4年8月から通行止めとなっていました。今年10月1日から通行可能になりました。

なお、当面の間、片側交互通行となりますので、通行の際はご注意ください。

〇 農村整備課(☎40-2955)

違反建築防止週間

10月15日(日)~21日(土)は違反建築防止週間です。市では違反建築を未然に防止し、良好な市街地環境の維持と建築物の適法性を確保するため、公開パトロールを実施します。

▼パトロール重点項目 建築確認申請の徹底/工事現場における確認表示板掲示の徹底/完了検査受検の啓発

〇 建築指導課指導係(市役所3階、☎40-7053)

都市計画変更案の縦覧

都市計画道路を変更する都市計画変更案を作成しましたので、縦覧します。

▼変更する都市計画の名称

弘前広域都市計画道路の変更(I…①3・3・10号元寺町向外瀬線、②3・4・1号和徳堀越線、③3・4・2号富田千年線、④3・4・4号元寺町小沢線、II…⑤3・4・20号紺屋町野田線、⑥3・5・2号堀越大原線、⑦3・5・38号真土野崎線、⑧3・5・39号賀田兼平線)

▼縦覧期間 10月26日(木)~11月8日(水)の平日、午前8時30分~午後5時

▼縦覧場所 I=県都市計画課(県庁北棟3階)、I・II=市都市計画課(市役所3階) ※I=県ホームページ、II=市ホームページにも掲載します。

▼意見書の提出 市内に住所を有する人や利害関係のある人は、11月8日(水)の午後5時まで、変更案への意見書を提出することができます。意見書の提出を検討している人は、事前にお問い合わせください。

〇 I…県都市計画課(☎017-734-9681、E toshikei@pref.aomori.lg.jp) / II…市都市計画課(☎35-1134、E toshikei kaku@city.hirosaki.lg.jp)

有料広告

下水道の処理区域が広がります

公共下水道の処理区域が11月1日から広がります(対象…下湯口字青柳、一野渡字野尻、三世寺字月見野、三世寺字色吉、町田1丁目、町田3丁目の各一部)。新たな処理区域の皆さんには、下水道の接続などについてのお知らせを送付しますので、早めの水洗化にご協力ください。

水洗化工事に必要な資金の融資あっせん制度などがありますので、お問い合わせください。

〇 上下水道部営業課給排水係(岩木庁舎、☎55-6895)

ひろさきコミュニティ・ラボ デラックス ~弘前愛でつながろう~

元RINGOMUSUMEのジョナゴールドさんとラーメンYouTuberのSUSURUさんをゲストに迎え、首都圏在住の弘前市出身の若者を対象とした交流会を開催します。首都圏に知り合いがいる人は、周知のご協力をお願いします。

▼とき 11月18日(土)、午後2時~4時30分

▼ところ 東京ポートシティ竹芝(東京都港区)オフィスタワー8階ポートスタジオA

▼対象 首都圏在住の18歳~30代の弘前市出身者=70人

▼参加料 無料

▼申込期限 10月29日(日)

詳しくは弘前ぐらしホームページ(https://www.hirosaki.gurashi.jp/)を確認を。

〇 ひろさき移住サポートセンター東京事務所(弘前市東京事務所内、☎03-6256-0801)

上松原町会に音響機器などが整備されました

自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、町会などのコミュニティ組織が主体となって実施する地域活動に対し、各種助成金を交付しています。

本年度の「一般コミュニティ助成事業」に採択された上松原町会では、宝くじの助成金を活用して、音響機器などを整備することができました。

〇 市民協働課(☎40-0384)

知ってほしいな「里親」のこと~10月は里親月間です~

子どもたちが安心して生活できる健やかな育ちの場を提供してくださる人が必要です。

現在、市役所1階市民ギャラリーで里親制度に関するパネル展示を行っているほか、動画(QRコード)も公開しています。ぜひご覧ください。

〇 弘前乳児院(品川町、☎35-2155)



休日在宅当番

Table with 3 columns: Date, Clinic Name, Phone Number. Includes 11/5, 12, 19, 26.

Table with 3 columns: Date, Clinic Name, Phone Number. Includes 11/5, 19.

Table with 3 columns: Date, Clinic Name, Phone Number. Includes 11/3, 5, 12, 19, 23, 26.

◎予定が変更となる場合がありますので、受診前に弘前市医師会・弘前歯科医師会ホームページや休日在宅当番医に電話で確認を。

◎市急患診療所(野田2丁目、☎34-1131)でも内科・外科・小児科の診療を行っています。休日…午前10時~午後4時 夜間…午後7時~10時30分 ※夜間は内科と小児科のみ。

◎休日当番の割り当てがない日や急患診療所の受付時間外は医療機関紹介電話(☎32-3999)へ。

弘前市子どもの祭典 市内の中学生・高校生の実行委員が子どもの目線で企画した、子どものためのお祭りです。
▼とき 11月3日(金)祝、午前10時~午後3時
▼ところ 弘前文化センター(下白銀町)
▼テーマ 「ユニーク~心の底からの笑顔~」
▼内容 体験コーナー、舞台発表、子どもの作品展示会と作品の表彰式、抽選会
▼入場料・体験料 無料
〇 弘前市子どもの祭典実行委員会事務局(中央公民館内、☎33-6561、E chuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み)

人の動き Population 前月比
・人口 162,144人 (-147)
男 74,396人 (-82)
女 87,748人 (-65)
・世帯数 71,106世帯 (-35)
令和5年9月1日現在(推計)



**- 介護現場っておもしろい -  
ふくしを学ぼう！体験講習会**

▼とき 11月9日(木)、午後1時30分～3時(受け付けは午後1時から)  
▼ところ 社会福祉センター(宮園2丁目)2階大会議室  
▼テーマ 「無理なく安全に介護現場で役立つ介護技術の基本～移乗介護・ベッド上での起居動作の介助を学ぼう～」  
▼対象 介護に関する資格はあるが現在未就労の人、介護に関する資格はないが福祉・介護の仕事に興味がある人=20人  
▼参加料 無料  
▼申込期限 11月4日(土)

☎青森県社会福祉協議会青森県福祉人材センター(☎017-777-0012、H http://www.aosyakyō.or.jp)

**ひろさき生活・仕事応援センターの就労準備セミナー**

就職活動の前に、電話対応の基本を確認してみませんか。コミュニケーションスキルの向上にも役立ちます。  
▼とき 11月1日(水)、午前10時～11時30分  
▼ところ ヒロコ(駅前町)3階多世代交流室1  
▼講師 笹村弓子さん(フリーアナウンサー)



▼参加料 無料  
▼申し込み方法 10月27日(金)までに、ひろさき生活・仕事応援センターに直接来所または電話で申し込みを。  
☎ひろさき生活・仕事応援センター(ヒロコ3階、就労自立支援室内、☎36-3776)

**青森県最低賃金の改定**

青森県最低賃金が10月7日から時間額898円に改定されました。青森県最低賃金は、県内で働く全ての労働者に適用されます。詳しくは青森労働局ホームページをご覧ください。  
☎青森労働局労働基準部賃金室(☎017-734-4114)

**各種スポーツ・体操教室**

時…とき 所…ところ 内…内容 定…定員・対象  
¥…参加料 持…持ち物 問…問い合わせ・申込先

飲み物、汗拭きタオルを持参し、運動のできる服装で参加を。また、各自傷害保険に加入を。詳しくは各施設にご確認ください。

**剣道体験教室**

時 11月1日～30日の午後7時～8時(期間途中の参加も可)  
所 月・木曜日=青森県武道館(豊田2丁目)、水・金曜日=弘前B&G海洋センター(八幡町1丁目)  
内 剣道の動きを使った軽い運動や基本的な構えと技の練習を通して楽しみながら剣道の動きを学ぶ  
定 小学生以上 ¥800円(スポーツ保険料として)



問 Eメールまたはファクス(名前<ふりがな>・学校名・学年・電話番号・Eメールアドレス・希望会場を記入)で、弘前市剣道スポーツ少年団事務局(ヒューゴソンさん、☎090-3759-3648、F 36-4218、E taiken@taido.net)へ。

**はるか夢球場ポジティブフィットネス教室**

時 ①ピラティス=11月6日～12月11日の毎週月曜日、午前10時30分～11時30分(全6回)、②ポカポカリフレッシュヨガ=11月8日～12月13日の毎週水曜日、午前10時～11時(全6回)、③深い呼吸でヨガストレッチ=11月10日～12月22日の毎週金曜日、午後2時～3時(12月15日を除く全6回)



所 運動公園(豊田2丁目)はるか夢球場2階多目的室3

内 ①体のゆがみ修正、筋トレとストレッチを組み合わせた体幹運動、②呼吸とストレッチで体の緊張をリラックスさせる運動、③深い呼吸と動きを繋げ、リラクゼーションと体のコアを安定させる運動  
持 ヨガマット(1枚100円でレ

ンタルあり)  
定 18歳以上=各回10人  
¥1回500円(傷害保険料含む)  
問 事前に運動公園(☎27-6411、E unkou@hirosaki-taikyo.com)へ。

**脂肪燃焼レッスン！エアロボクシング**

時 11月8日・22日、12月6日・20日、令和6年1月10日・24日、2月7日・21日(全て水曜日)の午後7時15分～8時  
所 弘前B&G海洋センター(八幡町1丁目)競技場  
内 エアロピクスとボクシングを合わせたエアロボクシングの有酸素運動の教室 持 室内シューズ  
定 一般=各回30人(先着順/親子参加に限り中学生以上も参加可)※10人以下の場合は中止。  
¥1回500円(傷害保険料含む)  
問 事前に申し込みフォーム(QRコード)または電話で弘前B&G海洋センター(☎33-4545)へ。



**水泳教室～背泳ぎ編～**

時 11月10日～12月15日の毎週金曜日、午前10時～11時  
所 温水プール石川  
内 初級程度の背泳ぎ基本泳法  
持 水着、水泳帽、ゴーグル、タオル  
定 一般=10人 ¥無料  
問 10月30日(月・必着)までに、往復はがき(※)で温水プール石川(〒036-8123、小金崎字村元125)へ。



**リフレッシュ☆ストレッチ教室**

時 11月11日～12月23日の毎週土曜日、午前10時30分～11時30分(全7回)  
所 金属町体育センター集会室  
内 自宅でも手軽にリラックスしながら体をほぐせる初級程度のスト



レッチ 持 室内シューズ  
定 一般=15人 ¥無料  
問 10月28日(土・必着)までに、往復はがき(※)で金属町体育センター(〒036-8245、金属町1の9、☎87-2482)へ。

**かけっこ教室**

時 11月15日～12月8日の毎週水・金曜日、午後4時30分～6時(11月17日は休み)  
所 河西体育センター  
内 初級程度の走る・跳ぶ・投げる等全身運動や、音楽に合わせて行うジャンプトレーニングなど  
持 走りやすいシューズ、なわとび  
定 市内の小学生=30人 ¥無料  
問 10月30日(月・必着)までに、往復はがき(※)で河西体育センター(〒036-8316、石渡1丁目19の1、☎38-3200)へ。



**チェア体操教室**

時 11月21日～令和6年1月23日の毎週火曜日、午後1時30分～2時30分(12月26日、1月2日は休み)  
所 市民体育館(五十石町)フィットネスルーム  
内 いすに座って行うストレッチや音楽に合わせて行うリズム体操、ミニボールを使った筋トレやグループ対抗でのゲーム  
持 室内シューズ  
定 一般=10人程度 ¥無料  
問 10月30日(月・必着)までに、往復はがき(※)で河西体育センター(〒036-8316、石渡1丁目19の1、☎38-3200)へ。



(※)…住所・氏名(ふりがな)・年齢(生年月日)・電話番号・保護者氏名(参加者が未成年の場合)・教室名(コースがある場合は希望コース)の記入を。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。

**無料相談**

名称	とき	ところ	内容・申し込み方法など	問い合わせ・申込先
空き家の無料個別相談会	11月17日(金)、午後6時～8時(相談時間は1組あたり1時間)	岩木庁舎(賀田1丁目)2階会議室3～5	空き家に関する相談(相続、登記、成年後見、境界、売買、有効活用)に、専門家(弁護士、司法書士、土地家屋調査士、空き家相談員)が応じます。 ▼対象 市内に空き家を所有する人等=6組(先着順) ▼申し込み方法 11月6日(月)までに、電話、ファクスまたはEメール(氏名・電話番号・相談内容・空き家の所在地・参加人数を記入)で申し込みを。	建築指導課空き家対策係(☎40-0522、F 38-5866、E kenchikushidou@city.hirosaki.lg.jp)
空き家の相談会	11月5日(日)、午前10時30分～午後2時(正午～午後0時30分を除く)	総合学習センター(末広4丁目)	空き家・空き地の売買・賃貸・管理・リフォーム・相続などの相談に、宅地建物取引士、すまいアップアドバイザー(建築士)、司法書士が応じます。 ※事前申し込みを優先します。	青森県宅地建物取引業協会(☎017-722-4086)
オールあおもり進学相談フェア	11月9日(木)、午後1時30分～5時30分	市民体育館(五十石町)	高校生とその保護者を対象とした進学相談会です。当日は、県内の大学・専修学校などの担当者が説明をします。	県総務学事課学事振興グループ(☎017-734-9869)
労働相談会	①11月7日(火)、午後1時30分～3時30分 ②11月19日(日)、午前10時～正午	青森県労働委員会(青森市新町2丁目)	労働者と事業主との間に生じた労働条件などのトラブルを解決するための相談会です。県内の労働者、事業主が対象です。 ※随時受け付け(事前予約を優先)。	青森県労働委員会事務局(☎017-734-9832、労働相談ダイヤル0120-610-782)
相続・登記・成年後見相談会	11月11日(土)、午前10時～午後3時	なし	司法書士が相談員として本人や親族等の不安や相談に電話、Webまたは直接面談で応じます。 ▼電話 017-752-0440(当日のみの専用番号) ▼Web・面談 青森県司法書士会ホームページの専用予約フォームから申し込みを。 ※具体的な手続きが必要な場合は別途費用が必要。	成年後見センター・リーガルサポート青森支部(☎017-775-1205)





広報ひろさきは環境にやさしい  
インキを使用しています。

QRコードは(株)フューチャーの登録商標です。

# 弘前ねぶたまつり ポスターデザイン募集

毎年多くの観光客が訪れる「弘前ねぶたまつり」の魅力を市内外に広く発信するために、ポスターデザインを募集します。個人・グループ・法人を問わず応募できます。応募は無料です。

▼**応募数** 1人(1グループ)につき2作品まで

▼**提出方法** 応募申込書(1作品ごと)と作成したデザインのPDFデータ、JPGデータの2種類をEメールまたはCDで持参か郵送(書留)で提出を。  
※ポスターデザインに採用された作品は、AI、EPSまたはPSD形式のデータを提出/応募申込書と募集要項は市ホームページに掲載しているほか、観光課(市役所5階)でも配布しています。

応募期限 11月30日(木)

▼**賞金** 最優秀賞(1作品)…賞金15万円と特産品(1万円相当) / 優秀賞(2作品)…特産品(1万円相当)

▼**選考** 弘前ねぶたまつり主催5団体等により厳正に選考し、各賞を決定。作品のデザイン性、表現性、誘客性等を総合的に選考します。

■**問い合わせ・提出先**

観光課(〒036-8551、上白銀町1の1、☎40-0236、Eメール kankou@city.hirosaki.lg.jp)



津軽の  
イベント満載!

## 津軽広域連合だより



津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。

### 市町村イベントカレンダー

とき	イベント名	内容	問い合わせ先
12/14 まで	ふじめぐり総選挙2023	対象店舗のレシートを集めてお気に入りの店舗に投票。抽選で豪華賞品が当たります。	藤崎町経営戦略課 (☎88-8258)
10/20～ 11/5	中野もみじ山ライトアップ	見頃は10月下旬～11月上旬です。	黒石市観光課 (☎52-2111)
10/21	梅津碧ソプラノ・リサイタル	梅津碧(声楽家)によるオペラの世界をお楽しみください。	平川市文化ホール (☎44-1221)
10/21・ 10/22	全国伝統こけし工人フェスティバル	特徴ある全国各地のこけしの展示即売会を行います。	津軽こけし館(黒石市、☎54-8181)
10/29	第3回浜圭介杯カラオケ紅白歌合戦	大鰐町で幼少期を過ごした作曲家浜圭介氏を冠したカラオケ大会。審査を通過した方が歌合戦方式で美声を競います。	大鰐温泉観光協会事務局 (☎55-6561)
10月下旬	碓ヶ関紅葉と収穫祭	道の駅いかりがせきで開催。碓ヶ関の秋の味覚を楽しむことができます。	平川市観光協会 (☎40-2231)
10月下旬～ 11月上旬	猿賀公園紅葉まつり	紅葉が見頃を迎える猿賀公園で様々なイベントを行います。	平川市観光協会 (☎40-2231)
①10月下旬/②11月下旬	ひらかわトラックマーケット	食ラボひらかわと平川市文化センター駐車場で、地元の特産物等を販売する朝市を開催します。	平川市農林課 (☎44-1111)
11/9～ 11/11	鉄道模型展	鉄道模型の展示を行います。	平川市郷土資料館 (☎44-1221)
11/9～ 11/26	平川市民文化祭	平川市文化センターにて、市民の作品展示・舞台発表などを行います。	同実行委員会・平川市文化ホール (☎44-1221)

とき	イベント名	内容	問い合わせ先
11/18	ひらかをぶらり駅前マーケット	平賀駅前周辺にフード・クラフト販売・ワークショップなど色々なお店が出店します。	ふれあいタウンひらか(☎090-6454-8910)
11月中旬～ 令和6年2月中旬(予定)	ひらかわイルミネーションプロムナード	中央公園等をイルミネーションでライトアップ。台湾提灯や竹キャンドルも見られます。	平川市商工観光課 (☎44-1111)
11/18・ 11/19	第11回ふじさき秋まつり	藤崎町の二大特産品である「りんご」と「米」の収穫感謝祭です。楽しいイベントが満載です。	同実行委員会事務局 (☎88-8258)
11/18・ 11/19	黒石りんごまつり	りんごの即売会や黒石ならではのふるさと物産展などを開催します。	同実行委員会事務局 (☎52-2111)
11/18・ 11/19	収穫感謝祭&シクラメン市	シクラメン等の花々を展示販売します。会場周辺の出店では軽食等も販売します。	田舎館村企画観光課 (☎58-2111)
11/25・ 11/26	第50回町民祭	町民の活動や成果を披露。農産物や地元食材などの販売コーナーもあります。	板柳町総務課 (☎73-2111)
11/25・ 11/26	まるごと大鰐秋の感謝祭	大鰐でしか「買えない」「味わえない」希少性をコンセプトに「大鰐ならではのものを一堂に集めたイベントです。	まるごと大鰐実行委員会 (☎55-6561)
12/16(予定)	大鰐温泉スキー場開き(オープニングセレモニー)	初心者から上級者まで楽しめるスキー場がオープン!	大鰐温泉スキー場管理事務所 (☎49-1023)

■編集発行 弘前市企画部広聴広報課 〒036-8551 弘前市大字上白銀町1-1 ☎35-1111 ファクス 35-0080

■ホームページ <https://www.city.hirosaki.aomori.jp> ■公式フェイスブック <https://www.facebook.com/hirosakicity>

※「広報ひろさき」は市の主な施設や市内の金融機関、郵便局、スーパーマーケットなどにも備えてあります。

